委員会活動報告

総務文教常任委員会

委員長　斉　藤　　謙

去る７月９日(木)郡山市立西田学園（義務教育学校）へ視察研修してきました。義務教育学校に関する事業費や基本運営費等については、担当者から説明を受けた。

西田学園の義務教育学校は、事業費は大方、約95％の国からの補助金があり、一般経費については、自前で調達した。西田学園義務教育学校設備事業（小学校校舎）備品・消耗品調べでは事業費はその他小学校校舎、小学校体育館、プール・公務センター、図書館等の経費面も詳しく説明を受ける。その他の設備場として、校長室、公務センター、図書室、保健室、職員更衣室、家庭料理室、屋内体育館、会議室、音楽堂、図工室、音楽堂、理科室等、それぞれの費用の明細まで各種資料を頂きました。また、義務教育学校の校歌については、生徒自身が作成したと聞いております。

産業厚生常任委員会

委員長　佐　藤　武　朗

【調査事件】

本委員会は、閉会中の調査事件として「都市再生特別措置法」を活用したまちづくりの課題解決に向けた取り組みを行っている。

調査の課題及び理由として、小学校統合に伴う校舎・跡地の活用、中心市街地等の空き家・空き店舗の増加、さらにまちづくり活動の財源・権限・人材不足や行政とのパートナーシップ基盤の未整備という複合的課題を抱えている。行政個別の施策だけでは限界があるため、官民一体となって継続的に再生を担う制度的枠組みが必要である。そこで、都市計画提案や施設管理等の権限を持つ「都市再生推進法人」の指定・活用に着目し、地域のにぎわい創出と課題解決に向けた具体的な方策を明らかにするための調査を実施している。

広報広聴常任委員会

委員長　半　沢　正　保

６月18日(木)広報広聴活動のあり方を検討した。具体的には、議会モニターから情報交換の場を設けてほしいという要望があり、「議会モニター交流会」の企画運営について協議し実施することとした。

６月23日(火)より４回の編集会議を開催し、議会だより夏号 VOL145の発行準備を行った。

７月１日(水)13：00より郡山市ビッグパレットふくしまにおいて開催された「福島県町村議会議長会広報研修会」に議会だより編集委員４名が参加した。（詳細はＰ26参照）

７月30日(木)18：30よりイコーゼ！において、「議会モニター交流会」を開催した。グループワークを中心にモニター間での話し合いを活発に行い親交を深めた。（詳細はＰ30参照）

議会運営委員会

委員長　半　澤　　高

議会運営委員会では、６月定例会の総括をもとに本会議における「委員長報告」のあり方について協議した。議会運営委員会の委員は、主に各常任委員長で構成されるが、各定例会において委員長報告があることが多い。６月定例会で、委員長報告のあり方について疑義が生じたための協議である。委員長報告を行うにあたってその前段階である各委員会での協議のまとめと委員長がまとめた報告書に対する各委員の賛否をしっかり把握したうえで各委員長が議長に対して報告する旨の確認をした。なお、閉会中の所掌事務調査事項である議会基本条例に関連する実施要綱等の検証については、今後調査していく。